

## NEWS

### ◆ シンポジウム等

- ◆ 国際シンポジウム「中国における歴史の資源化—その現状と課題に関する人類学的分析」  
日時：2016年10月22日（土）  
企画：塚田誠之 →詳細 26 頁
- ◆ 公開共同研究会「会計学と人類学の融合」  
日時：2016年10月29日（土）11月26日（土）  
企画：出口正之
- ◆ みんな公開講演会「スイカで踊る、クジラを祭る—生き物と人 共生の風景」  
日時：2016年11月10日（木）  
企画：池谷和信 →詳細 26 頁
- ◆ 公開共同研究会「医療者向け医療人類学教育の検討—保健医療福祉専門職との協働」  
日時：2016年11月12日（土）  
企画：飯田淳子
- ◆ 「文化遺産の継承と発展 郷土芸能復興支援メッセ—みんなで語り、みんなで継ごう」  
日時：2016年11月13日（日）  
企画：林 勲男
- ◆ 公開フォーラム「世界の博物館 2016」（JICA 委託事業）  
日時：2016年11月23日（水・祝）  
主催：国立民族学博物館・滋賀県立琵琶湖博物館・独立行政法人国際協力機構 →詳細 26 頁
- ◆ 公開共同研究会「物質文化から見るアフロ・ユーラシア沙漠社会の移動戦略に関する比較研究」  
日時：2016年11月25日（金）  
企画：縄田浩志
- ◆ 国際フォーラム「地域文化の発見、保存と活用」  
日時：2016年11月25日（金）～26日（土）  
企画：日高真吾
- ◆ 公開共同研究会「テクノロジー利用を伴う身体技法に関する学際的研究」  
日時：2016年11月27日（日）  
企画：平田晶子
- ◆ 平成 28 年度みんな若手研究者奨励セミナー「人類学的営みにおける映像」  
日時：2016年11月30日（水）～12月1日（木）
- ◆ 公開共同研究会「グローバル化時代のサブスタンスの社会的布置に関する比較研究」  
日時：2016年12月17日（土）  
企画：松尾瑞穂

### ◆ 刊行物

*Migration and the Remaking of Ethnic/Micro-Regional Connectedness* (SES No.93).

Takako Yamada and Fujimoto Toko (eds.), Aug. 2016, National Museum of Ethnology.

『ひとが優しい博物館—ユニバーサル・ミュージアムの新展開』

広瀬浩二郎編、2016年8月、青弓社。

『伝統知、記憶、情報、イメージの再収集と共有—民族誌資料を用いた協働カタログ制作の課題と展望』  
(SER 137) 伊藤敦規編、2016年9月、国立民族学博物館。

『中東世界の音楽文化—うまれかわる伝統』

西尾哲夫・水野信男編、2016年9月、スタイルノート。

*The Aftermath of the 2011 East Japan Earthquake and Tsunami : Living among the Rubble.*

Shoichiro Takezawa(ed.), Sep. 2016, Lexington Books.

### ◆ 受賞

- ◆ 小長谷有紀教授「第3回ゆとりぎ賞」受賞（2016年10月12日）